

局長あいさつ

私が防衛省に入って約30年になりますが、この間、日本を取り巻く安全保障環境は格段に厳しくなっています。将来世代が主役となる10年、20年後を想像すると決して楽観することもできません。

そのような中、我が国は、防衛力の抜本的強化を進めており、九州7県にも様々な施策や

事業が進められてきています。これらを円滑に進めていくためには、関係地方公共団体等の理解と協力が重要であり、九州防衛局は地域との信頼関係の維持・向上に全力で取り組んでまいります。

九州の防衛施設と関係地域との歴史は長く、自衛隊員やその家族を含め、様々な交流を通じて共存共栄の関係を構築してきていると認識しています。私も、小学生の頃、鹿児島で暮らしたことがあり、九州の歴史や風土に愛着を感じています。私も同じコミュニティの一員として受け入れて頂けるよう誠実に取り組めますので、よろしくをお願いします！



令和7年8月 伊藤 和己（いとう かずみ）